

# 知ってもらいたい「食」のこと

～松本市消費生活展での取組を紹介します～

10月3～4日、松本市の「あがたの森文化会館」で、第34回「松本市消費生活展」が催されました。

長野農政事務所地域第一課では、同実行委員会に参加して、食事バランスガイドや食料自給率向上に関するパネル展示とDVD上映などを行いました。また、「移動消費者の部屋(食育インフォメーションコーナー)」を設けて、アンケート調査を行い、農林水産省に対するご意見やご要望などをお聞きしました。



展示物は①食事バランスガイド～「ごはん」を中心とした日本型食生活②教育ファームの推進③食料自給率向上④水田の多面的機能の紹介⑤食育に関する啓発⑥めざましごはんポスター、など多数。DVDでは“ピカピカの毎日が、はじまるよ！食事バランスガイド”を上映しました。



アンケートでは、①学校給食でごはん・和食を多くした方がよい②自給率を上げるために農地の利用法も考えるべき③地産地消がもっと増えるといい④バランスの良い食生活を心掛けたい⑤子供を持つ親として知らなければいけないことがたくさんあり大変勉強になったーなど、多くのご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。

長野農政事務所地域第一課